

# 練馬区



「ともに築く」

循環・共生のまち

ねりま」をめざして



練馬みどりの葉っぱい基金  
PRキャラクター「びいちゃん」



## まちのみどりを増やします

練馬区では、生け垣化、屋上の緑化、壁面の緑化などにかかった費用の助成やみどりのカーテンの普及事業を行っています。これらの緑化はヒートアイランド現象の緩和など環境負荷の低減に効果があります。また、限られた都市の空間の中では、生け垣やみどりのカーテンなどの“見えるみどり”はやすらぎを感じさせる貴重なみどりです。これらの取り組みにより、地域の方々とともに、まちのみどりをさらに増やしていきます。

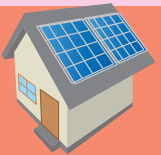


助成を活用し設置した生け垣



みどりのカーテン

## 太陽光発電設備などの設置費用を補助



地球温暖化対策の一環として、住宅や事業所への太陽光発電設備や家庭用燃料電池システムなどの省エネルギー設備の設置に補助をしています。26年度は、次の設備が対象です。

### 補助対象設備の種類 ※は今年度から対象

- ・太陽光発電設備
- ・強制循環式太陽熱利用システム
- ・自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)
- ・ガスエンジン・コージェネレーションシステム(エコウィル)
- ・家庭用燃料電池システム(エネファーム)
- ・窓の断熱改修※
- ・直管形LED照明への交換(小規模事業者のみ対象)※

## 1人1日あたりのごみ量が23区で一番少ない自治体として

## 清掃リサイクル事業で国際協力

平成25年度は、清掃リサイクル事業で、海外からの研修生を受け入れました。タイ・バンコク環境局職員、ロシア政府官僚・企業経営者等とマンマー・ヤンゴン市職員が、資源・ごみの収集現場やリサイクル施設の視察等の研修を行いました。また、ヤンゴン市へ区職員を派遣し、講義やワークショップを行いました。いずれも、1人1日あたりのごみ量が23区で一番少ない練馬区の先進的な取り組みが評価されたものです。練馬区では更なるごみの減量を目指して、今後も様々な取り組みを進めていきます。



研修風景